

科目名	国語 I		英文表記	Japanese I		平成25年1月30日		
科目コード	2001							
教員名:澤井 万七美 技術職員名:						作成		
対象学科/専攻コース			学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間
全学科			2年	必	履修	2単位	講義	通年
科目目標	① 日本語のさまざまな表現形式を知る。 ② 実社会における「場面に応じたコミュニケーション能力」を身につける。 ③ インタビュー課題等を通じて、自己を律し、他者をよりよく知る心構えと態度を身につける。 ④ 時代や地域が異なる人々に対しても、その心情や生き方への想像力と敬いの念を持つ大切さを再確認する。							
総合評価	前期評価:前期期末試験40%+敬語小テスト8%+漢字小テスト平均(実施分)10%+提出物42% 学年末評価:前後期期末試験40%+敬語小テスト8%+古典小テスト8%+漢字小テスト平均10%+提出物34%							
科目目標達成度とJABEE目標との対応	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)				達成度目標の評価方法		目標割合	
	① 日本語のさまざまな表現形式を知る。				⇒	漢字小テストの平均点(10%)+前期・後期期末試験(40%)	50%	
	② 実社会における「場面に応じたコミュニケーション能力」を身につける。				⇒	敬語小テストおよび課題提出	12%	
	③ インタビュー課題等を通じて、自己を律し、他者をよりよく知る心構えと態度を身につける。				⇒	インタビュー課題	26%	
	④ 時代や地域が異なる人々に対しても、その心情や生き方への想像力と敬いの念を持つ大切さを再確認する。				⇒	古典小テストおよびノート提出	12%	
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4				
	○	◎		○				
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合								
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック	
評価項目		40	26	8	26	100		
基礎的理解	①②③④	20	16	8		44		
応用力(実践・専門・融合)	①②③	20				20		
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)	②③				26	26		
主体的・継続的学修意欲	①		10			10		
授業概要、方針、履修上の注意	講義形式を基本とする。 インタビューについてはグループワークも採用し、実践的なコミュニケーション能力の育成を図る。 授業初めに漢字小テストを実施し、継続的な努力の姿勢も評価対象とする。 あらゆるテストにおいて、公欠等に相当する理由なき場合以外、追再試は行わない。							
教科書・教材	『精選 国語総合』(東京書籍)・『新版初訂カラー版新国語便覧』(第一学習社)・ 『ジャンプアップ高校漢字問題集』(東京書籍)・教員作成資料(パワーポイント、プリント等)							

授 業 計 画

週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェッ ク
1	ガイダンス／社会と言語	2	授業の進め方に関する説明／社会における言語		
2	敬語(1)	2	敬語表現の基礎		
3	敬語(2)	2	ビジネスシーンでの会話		
4	敬語(3)	2	電話に関するマナー		
5	敬語(4)	2	トラブルへの対応／タブー表現		
6	手紙(1)	2	手紙文の基礎		
7	手紙(2)	2	場面に応じた書式・フレーズ		
8	手紙(3)	2	メールに関するマナー／就職活動におけるモデル文		
9	インタビュー(1)	2	対面コミュニケーションにおける注意点		
10	インタビュー(2)	2	インタビュー実践		
11	インタビュー(3)	2	インタビューのまとめ方		
12	論文表現(1)	2			
13	論文表現(2)	2	論文表現の基礎		
14	論文表現(3)	2			
15	前期まとめ	2	前期授業内容の振り返り		
期末	前期期末試験	[1]			
16	情報論(1)	2	情報の種類／データの読み取り方		
17	情報論(2)	2	アンケート調査の方法		
18	情報論(3)	2	情報操作をめぐる諸問題		
19	中国の思想と文学(1)	2	中国と日本・沖縄		
20	中国の思想と文学(2)	2	主な思想・文学		
21	中国の思想と文学(3)	2			
22	古文(1)	2	『論語』を読む		
23	古文(2)	2	『平家物語』を読む		
24	古文(3)	2			
25	古文(4)	2	現代に生きる古典作品		
26	広告(1)	2	マーケティング概論		
27	広告(2)	2			
28	広告(3)	2	広告と社会／表現をめぐる諸問題		
29	広告(4)	2			
30	後期まとめ	2	後期授業内容の振り返り		
期末	後期期末試験	[1]			
学習時間合計		60	実時間	45	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
①					
②					
③					
備考欄					